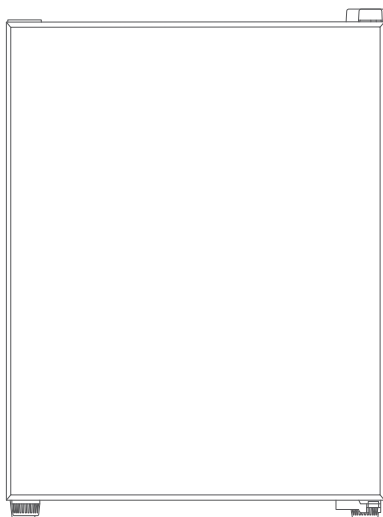


HanxHome

ペルチェ式 1ドア冷蔵庫 40L
HH-RP2140 シリーズ

取扱説明書・保証書



このたびは、Hanx(読み:ハンクス)株式会社の商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。
- ご使用の前に、「安全上のご注意(2ページ～4ページ)」を必ずお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

1 目次

1. 目次	P1	7. 使いかた	P9
2. 製品仕様	P1	8. ドアを左開きに変更	P10
3. 安全上のご注意	P2	9. お手入れの方法	P12
4. 各部のなまえ	P5	10. 故障かな?と思ったら	P13
5. 本体の設置・移動・運搬	P6	11. アフターサービスについて	P15
6. お使いになる前に	P8		

2 製品仕様

型番	HH-RP2140GB HH-RP2140DW HH-RP2140GW	(ブラックガラス) (ダークウッド) (グレーウッド)
冷却方式	ペルチェ式	
冷媒	ノンフロン R600a	
定格内容積	40L	
電源	AC100V 50Hz/60Hz	
定格消費電力	58W	
年間消費電力量	85kWh/年	
外形寸法	(約)幅405×奥行487×高さ545(mm)	
質量	(約)12kg	
電源コード長さ	(約)1.9m	
運転音	(約)23dB	
使用環境	周囲温度:5-25℃、周囲湿度:20-80%RH(結露なきこと)	
庫内温度	(約)7℃~10℃(周囲温度25℃)	
天板耐荷重	30kg以下	
同梱物	本体、仕切り棚×2、ドアポケット(大)×1、ドアポケット(小)×1、取扱説明書(保証書付)	

※本製品は日本国内の家庭用で、海外や業務用としてはご使用できません。(Japan Only)

※年間消費電力量は、日本工業規格 JISC 9801(2015年版)に定められた測定方法と計算方法において得られた数値を表示しています。

家電リサイクル法対象商品(液晶テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機)の場合

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫または冷凍庫などを廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

3

安全上のご注意

警告と注意

警告 誤った取扱いをした場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 誤った取扱いをした場合、人が傷害を負う可能性および物的損害（家屋・家財・ペット・家畜等）にかかわる拡大損害）の発生が想定される内容を示します。

図記号の意味と例



この図記号は「してはいけないこと（＝禁止）」を意味します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文字で示しています。



この図記号は「必ずやってください（＝必須）」を意味します。
具体的な必須内容は、図記号の中や近くに絵や文字で示しています。

警告



分解禁止

感電・発火・故障の原因となりますので、絶対に分解や改造などを行わないでください。また保証対象外となります。



禁止

本体背面の冷却パイプ（可燃性冷媒を使用）を傷つけないでください。爆発・引火のおそれがあります。傷がついた場合、直ちに換気してください。



必須

本製品は日本国内の一般家庭用です。海外や車、船舶、業務用には使用できません。また保証対象外となります。
交流 100V 定格 15A 以上のコンセント（一般的なご家庭の壁にあるコンセント 1 口）を単独でご使用ください。火災・故障の原因となります。



必須

小さなお子様へのご注意。

- ・梱包材を保管される場合には、お子様の手の届かないところに保管してください。誤って梱包材が顔を覆ったり、首に巻きつくなど窒息・死亡の原因となります。
- ・小さなお子様の手の届くところで使用しないでください。
- ・リサイクルされる際は、ドアパッキンを外してください。お子様が庫内に閉じ込められるおそれがあります。

設置・移動・運搬するときは



水濡れ禁止

本製品は屋内専用です。屋外や軒下など、水がかかるところには設置しないでください。感電・火災・故障の原因となります。



必須

次のことを守ってください。

感電・火災・けが・故障・振動・騒音・本体や床のキズの原因となります。



アースをつける

ご使用前に必ずアースを取り付けてください。感電・故障の原因となります。詳しくは P8 を参照ください。

- ・高温になる場所、直射日光が当たる場所、暖房器具周辺など、周辺温度が 25℃ 以上になる環境には設置しないでください。庫内が冷えにくくなる場合があります。
- ・丈夫で水平な床面に、調整脚で高さ合わせてガタつきや傾きがないように設置してください。詳しくは P6 を参照ください。
- ・本製品周囲に隙間を空けてください。詳しくは P6 を参照ください。
- ・キズ付きやすい床に設置する場合は、保護用の板などを敷いてください。
- ・安全上、本製品を移動する際は必ず 2 人以上で持ち上げて移動してください。



禁止

- ・移動や運搬する際、横積み（天面以外を上にした積み込み）をしないでください。故障の原因となります。
- ・本製品を火気の近くに設置しないでください。炎が燃え移ると火災の原因となります。

電源プラグ・コードは



禁止

次のことはしないでください。

感電・漏電・火災・けが・故障の原因になります。

- ・電源プラグを濡れた手で触れないでください。
- ・差込口がゆるいコンセントでは使用しないでください。
- ・電源コードを傷つけたり、破損・切断・加工しないでください。
- ・雷が発生しているときは、本体および電源コードに触れないでください。
- ・電源コードを束ねたり、延長、固定、タコ足配線で使用しないでください。



必須

次のことを守ってください。

感電・火災・故障の原因になります。

- ・電源プラグをコンセントから抜き、定期的にホコリ等を乾いた布で取り除いてください。
- ・電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- ・電源プラグの抜き差し時は、必ずプラグ部分を持って行ってください。
- ・電源コードが傷んでいる場合は、直ちにプラグを差込口から抜き、ご使用を中止してください。

プラグを
抜く

長時間使用しない時は、電源プラグを抜いてください。

絶縁劣化による感電や漏電の原因になります。

プラグを
抜く

異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。

感電・発火・発煙・火災・やけどの原因になります。

すぐに販売店へ点検・修理を依頼してください。

《異常・故障例》

- ・電源プラグ、電源コードが異常に熱い
- ・電源コードにキズや変形がある
- ・電源を入れても運転しないことがある
- ・運転中に異常な音がする
- ・焦げ臭いにおいがする
- ・ピリピリと電気を感じる

お使いのときは



禁止

次のことはしないでください。

感電・爆発・火災・やけど・故障・変色・変形の原因になります。

- ・製品本体や庫内に水をかけたりしないでください。
- ・殺虫剤・整髪料・掃除用などのスプレーをかけないでください。
- ・可燃性スプレーを本体の近くで使用しないでください。
- ・本製品を踏み台にしたり、腰をかけたり、寄りかかったり、ぶら下がったりしないでください。
- ・先端がとがったものや金属製のものでお手入れしないでください。



禁止

庫内に収納できないもの。

感電・爆発・引火・火災・故障の原因になります。

- ・ガソリン、灯油、シンナーなどの引火しやすいもの
- ・可燃性のスプレー類
- ・電池や脱臭機などの電気製品
- ・金属類
- ・ドライアイス
- ・医薬品や学術資料など、厳しい温度管理が必要なもの

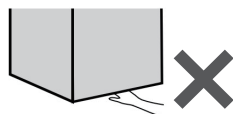

注意

禁止

次のことはしないでください。

感電・漏電・爆発・火災・故障・破損・変色・変形・庫内の内容物の落下破損の原因になります。

- ・お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・アルコール・磨き粉などを使わないでください。
- ・ドアを強く開け閉めしないでください。
- ・本製品を落としたり、たたいたり、倒したり強い衝撃を与えないでください。
- ・横倒し、逆さまにしないでください。
- ・本製品の底面に手や足を入れないでください。
- ・庫内に食品等を収納する際には、仕切棚より前に出さないでください。ビン類などが引っかかり、食品等の落下やビン類が転倒する場合があります。
- ・天板に30 kg を超える物を置かないでください。また、オーブントースターなど底が熱を発する物を直接置かないでください。
- ・本製品の上に不安定なもの（水を入れた容器、植木鉢など）を置かないでください。


必須

次のことを守ってください。

けがの原因になります。

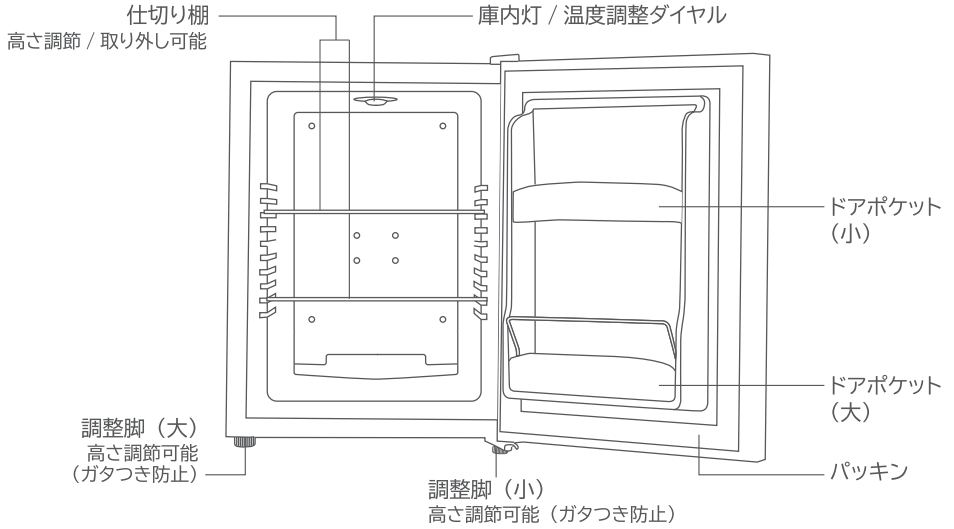
- ・ドア（扉）の開閉時に指などを挟まないよう気をつけてください。



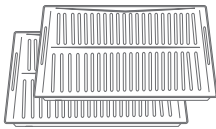
4

各部のなまえ

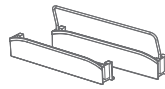
前面・内部



付属品



仕切り棚 × 2

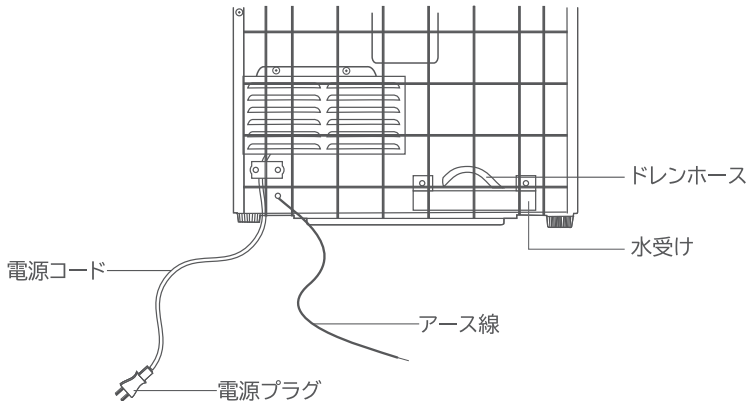


ドアポケット (大) × 1
(小) × 1



取扱説明書
(保証書付)

背面



本製品は両開き対応です。(工場出荷時：右開き)
 ヒンジを左右付け替えることでドアの向きを左開きに変更できます。
 詳しくは P10～ P11を参照ください。

1. 本体の設置

① 設置場所の注意

- 本製品は日本国内の屋内専用です。
 ※屋外、車、船舶など屋内以外では使用しないでください。
 故障の原因になります。また保証対象外となります。
- 高温になる場所、直射日光が当たる場所、暖房機器の近くには設置しないでください。
 ※本製品が正しく動作しないおそれがあります。また故障の原因になります。
- 涼しい場所でお使いください。
 ※本製品の周辺温度が 25℃以上になる場合、庫内が冷えにくくなることがあります。
- すぐに電源プラグを抜けるコンセントでお使いください。
 ※故障や異常の際、すぐにコンセントの挿入口から電源プラグを抜く必要があります。

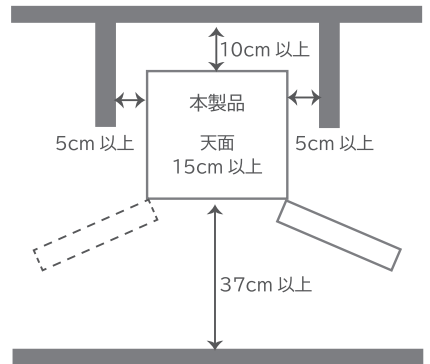
② 本体を設置する

本体を丈夫で水平な場所に図のように距離をあけて設置してください。
 ※本製品を設置する際、前面は開放し、壁等から以下の距離をあけて設置してください。

天面：15cm 以上
 側面：5cm 以上
 背面：10cm 以上
 前面：37cm 以上

※キズ付きやすい床に設置する場合、板などを敷いて設置してください。

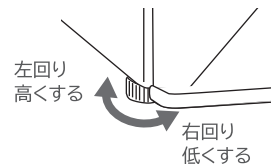
※テーブルや家具、ワックスが塗られたフローリングで使用する場合、本体脚の跡が残る場合があります。厚紙やシートを貼ることで緩和されます。



③ 高さを調節する

本製品を水平に保ち安定させるため、
 本体底面の調整脚を回して高さを調節してください。

※調整脚は前側2箇所のみ、後側の脚では調節できません。



2. 冷媒を安定させる

冷媒が安定するまで約 4 時間お待ちください。

**注意**

禁止

冷媒が安定するまで電源は入れないでください。

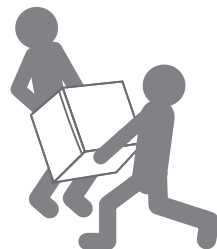
3. 本体の移動・運搬

① 移動・運搬の準備

- ※電源プラグをコンセントから必ず抜いてください。
- ※庫内の食品や飲料水など中身を取り出してください。
- ※仕切り棚やドアポケットはテープ等で固定してください。
- ※ドアが開かないようにテープ等で固定してください。

② 移動・運搬

- ※安全のため、必ず二人以上で移動・運搬してください。
- ※鋭利な部分がありますので、ケガ防止のため、すべり止め付き厚手の運搬用手袋を着用して移動・運搬してください。
- ※本製品を引きずると床等にキズが付くおそれがあります。必ず持ち上げて移動・運搬ください。
- ※ドアを上向きにし、背面上部と前面下部を持ってください。
- ※車などで運搬する場合、必ず天面を上にして積み込んでください。横積み（天面以外を上に乗せる）の場合、故障の原因になります。



6

お使いになる前に

1. 庫内の清掃

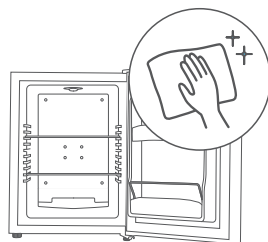
① 固定テープの取外し

初めてご使用される場合、最初に仕切り棚やドアポケットの固定テープを全て取り除き、やわらかい布で拭いてください。

② 仕切り棚・ドアポケットの水洗い

仕切り棚・ドアポケットを水洗いし、水分を十分に拭き取って乾燥させてからセットしてください。

※使いはじめは、ドアを開けると庫内に構造材料のにおいがすることがありますが、使用にともない薄れていきます。製品の故障・異常ではありませんので、そのままご使用ください。



2. アースの取り付け

本製品を使用する前に、必ずアースを取り付けてください。

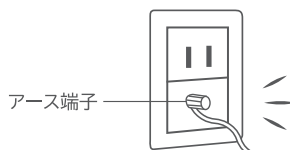
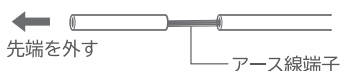
電化製品におけるアースとは、電化製品と地面を「電氣的に接地する」という意味です。アースは、電化製品が劣化や故障などによって漏電を起こしたり、過電圧がかかった際、コンセント側のアース端子を通じて電化製品内の余分な電気を地面へ流す役割があります。本製品の場合、製品内部の電気回路が故障した際、電気が本来流れるべき場所から別の場所に流れることがあります。これが漏電です。

この漏電により本製品全体が故障したり、人が手で触れることで感電してしまいます。これらのトラブルを未然に防ぐ、もしくは被害を最小限に抑えてくれるのがアースの役割です。

① アース付コンセントの場合（湿気が多くない場所限定）

(1) アース線の先端カバーを外し、アース線端子をむき出しにします。

(2) コンセントのアース端子にしっかりと固定します。



② アース付コンセントがない場合や、湿気が多い場所に設置する場合

お買い上げの販売店や電気工事に依頼し、アース工事をしてください。工事費用など詳しくは販売店や電気工事店にご相談ください。

【湿気が多い場所（一例）】

土間・コンクリートの床・洗面所・貯蔵庫・結露が起きやすい場所（地下室など）



警告



禁止

以下の場所へは絶対に接続しないでください。

ガス管：爆発・引火のおそれがあります。
水道管：水道管にプラスチックの部分があり、アースの効果がありません。
避雷針：落雷時、大量の電気が逆流するため大変危険です。
電話のアース端子：落雷時、大量の電気が逆流するため大変危険です。
使用中アース端子：使用中の他製品の故障の原因になります。



注意

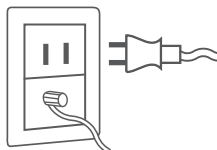







必須

湿気が多い場所や水気のある場所に設置する場合、D種接地工事（漏電遮断器を取付け、市販のアース棒を打込む工事）が義務付けられています。D種接地工事をご自身では行わず、必ず電気店や工事業者等へご相談ください。

1. 電源プラグをコンセントに差し込む

アース線を接続した同じコンセントに、直接電源プラグをしっかりと差し込んでください。



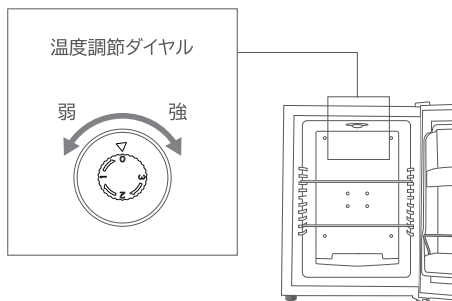
	電源コードを束ねたり、延長、固定、タコ足配線で使用しないでください。発熱による火災・故障の原因になります。
	差込口がゆるいコンセントでは使用しないでください。感電・火災の原因になります。
	交流 100V 定格 15A 以上のコンセント（一般的なご家庭の壁にあるコンセント 1 口）を単独でご使用ください。火災・故障の原因になります。
	電源プラグを差し込む時は、必ずプラグ部分を持って行ってください。コードの断線・感電・ショートによる火災の原因になります。
	電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。感電・発熱による火災の原因になります。

2. 庫内の温度設定

庫内上部（天面側）の温度調節ダイヤルを回し、庫内の温度を設定します。

温度は4段階（0～3）で、右に回すとよく冷えます。

※室内温度や季節、収納量に合わせて随時温度調節してください。



上手な保存のコツ

庫内にすき間をあける

食品等を詰め込み過ぎると、冷気の循環を妨げ冷えにくくなります。余裕をもって保存してください。

熱いものは冷まして入れる

食品等を熱いまま庫内に入れると、庫内の温度が上がり他の食品にも影響を与えます。十分に冷ましてから保存してください。

塩気のあるものは直接冷却器に触れないようにする

塩気のあるものはラップやポリ袋、密閉容器に入れて保存してください。塩分が冷却器を腐食させるおそれがあります。

ラップや密閉容器に入れる

果物や野菜、においの強いものは必ずラップや密閉容器に入れて保存してください。特に柑橘類は成分によりプラスチック部分に変質したり、他の食品におい移りすることがありますのでご注意ください。

8

ドアを左開きに変更

工場出荷時は右開きです。以下の作業を行うことで左開きに変更できます。

※お客様ご自身でのドアの付け替えに起因する故障・不具合は、無償保証期間内であっても有償保証対象となります。

1. 電源プラグをコンセントから抜く

警告 作業する前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電・けが・やけど・故障の原因になります。

2. 庫内のものを全て取り出す

庫内の食品やペットボトル、棚など全て取り出してください。
作業中に中身の破損・こぼれ・汚れのおそれがあります。

3. 工具を準備する

マイナス(-)ドライバー



プラス(+)ドライバー



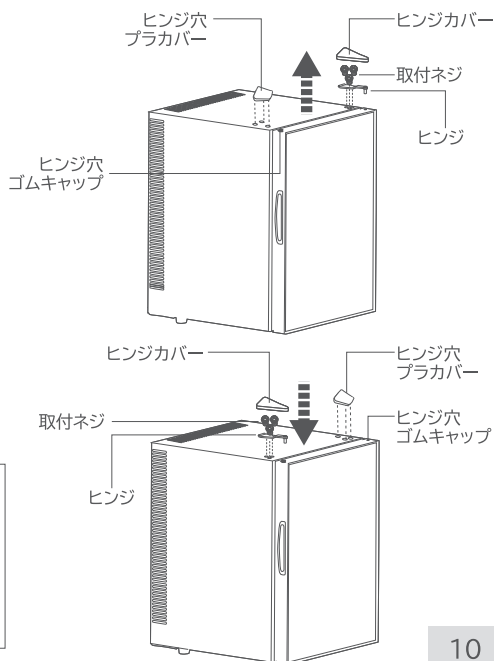
スパナ(8mm経)



※ドライバーで本体にキズが付かないように柔らかい布などを当ててください。
※ネジが固くプラスドライバーで緩められない場合には、スパナを併用してください。作業効率が上がります。
※本製品を横にして作業する場合には、本製品の下に柔らかい布を敷いて作業してください。
本体にキズが付きにくくなります。

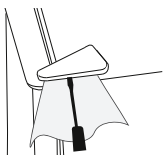
4. 本体上部の固定金具（ヒンジ類）を付け替える

- ① ドアを閉じてください。
- ② 本体上部のヒンジカバー、取付ネジ、ヒンジ、ヒンジ穴ブラカバー、ヒンジ穴ゴムキャップを外してください。
- ③ 本体上部に②で取り外した各パーツをそれぞれ取り付けてください。



POINT

ヒンジカバーを外す際には、マイナスドライバーと本体の間に柔らかい布をはさんでください。
本体にキズが付きにくくなります。

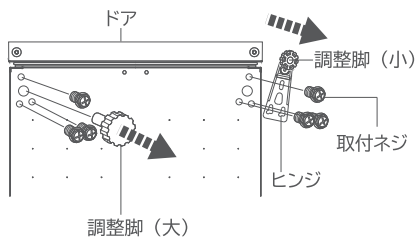


8

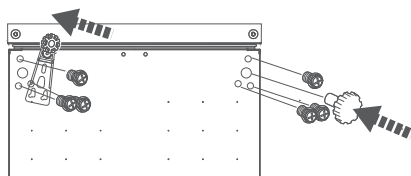
ドアを左開きに変更（つづき）

5. 本体底部の固定金具（ヒンジ類）、調整脚を付け替える

- ① ドアが上になるように、ゆっくり本体を倒してください。
※柔らかい布を敷くと本体にキズが付きにくくなります。
- ② 本体底部の取付ネジ、ヒンジ、調整脚（大）を外してください。



- ③ 本体底部に②で取り外した各パーツをそれぞれ取り付けてください。



6. ドアの開閉を確認する

本体を元に戻し、確実にドアが開閉できるかを確認してください。

以上でドアの左右付け替え作業は完了です。

P6「本体の設置・移動・運搬」以降の内容に従い、再度設置してください。

9

お手入れの方法

⚠警告 お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電・けが・やけどの原因になります。

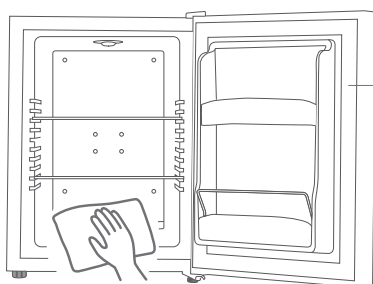
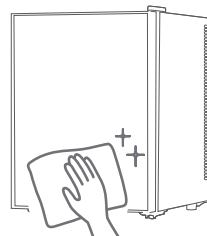
⚠注意 ●台所用中性洗剤以外は使用しないでください。シンナー・ベンジン・アルコールは使わないでください。
●40℃以上のお湯でお手入れをしないでください。

本体表面・庫内・パッキン

水またはぬるま湯を含んだ柔らかく絞った布をかたく絞り、汚れを丁寧に拭き取ってください。

汚れが落ちない場合には、薄めた中性洗剤を含んだ布で拭いたあと、洗剤が残らないようによく水拭きしてください。

※汚れを放置すると、ひび割れや変色などの製品劣化を招く原因になります。こまめにお手入れをしてください。

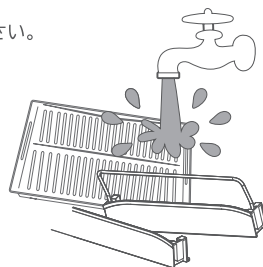


ドアパッキンについた汚れは早めに拭き取ってください。
放置するとパッキンの破損やひび割れにより、冷気漏れの原因になります。

汚れのたまりやすい場所：庫内の底
パッキン周辺

仕切り棚・ドアポケット

仕切り棚とドアポケットは水洗い可能です。
洗ったあとは水分をよく拭き取り、乾燥させてから庫内に戻してください。



『故障かな?』と思ったときは次をお調べください。

⚠警告 本製品を分解・修理・改造をしないでください。

症状	考えられる原因・確認事項
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか? →電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
庫内が冷えるまで時間がかかる または冷えすぎる	<ul style="list-style-type: none"> ・温度調節ダイヤルは適正な位置になっていますか? →お好みの温度に合わせてダイヤルで調節してください。 ・庫内に物を詰め込みすぎではありませんか? →庫内の冷気が流れるように、適度な隙間を空けて入れてください。 ・本体背面の圧縮機周辺をふさいでいませんか? →熱がこもって危険です。本体背面は絶対にふさがないようにしてください。 ・ドアを開閉しすぎではありませんか? →冷気が逃げ、庫内の温度が上昇します。ドアの開け閉めをし過ぎないようにください。 ・周辺温度が高くなりすぎではありませんか? →周辺温度25℃以下の場所で使用してください。 ・直射日光が当たる場所、ストーブなどの暖房器具周辺に設置していませんか? →直射日光を避け、また暖房器具の影響がない場所に設置してください。 ・食品など、冷まらずに熱い状態で庫内に入れていませんか? →庫内に入れるものは冷めてから入れてください。
音が気になる	<ul style="list-style-type: none"> ・ガスや液が漏れている音(シューシュー、チョロチョロ)はしませんか? →冷蔵庫を冷やすための液体の音です。異常ではありません。 ・冷蔵庫の上や周囲にある容器などからビビリ音が出ていませんか? →ビビリ音を発しているものを取り除いてください。
本体が熱くなる	<ul style="list-style-type: none"> ・放熱パイプが内蔵されているため、本体の表面が熱くなる場合がありますが、異常ではありません。使いはじめや周辺温度が高いときは特に熱くなることがあります。
本体が傾いている ガタガタする	<ul style="list-style-type: none"> ・安定した場所に設置していますか? →丈夫で水平な場所に設置し、本体底面の調整脚で高さを調整してください。
結露もしくはドレンホース からの排水が異常に多い	<ul style="list-style-type: none"> ・ドアはしっかり閉まっていますか? →ドアを確実に閉めてください。 ・ドアのパッキンが捻じれていたり、折れ曲がっていませんか? →ドアパッキンにすき間が無いように正しく取り付けてください。

その他の症状

Hanx サポートセンターの Web サイトにある Q&A をご参照ください。
<http://hanx.jp/support/>



長年ご使用の場合はよく点検をしてください

こんな症状はありませんか?

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い
- ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする
- ・こげ臭いにおいがする
- ・その他の異常・故障がある

このような症状の時は事故防止のため、すぐにコンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店、またはHanx サポートセンター（保証書参照）にご相談ください。

MEMO
